

黒崎「文化・交流拠点地区」の整備等について

1 整備の目的

九州厚生年金病院跡地及び市営岸の浦団地跡地（約 3.3ha）に、図書館、ホール等を整備し、都市機能の充実と地域の回遊性の向上を図り、黒崎の活気とにぎわいづくりに資するもの。

2 PFI 事業による施設の整備等

図書館、ホール、公園等の公共施設については、公募で選ばれた事業者が「民間資金」と「経営・技術ノウハウ」を活用して整備し、完成後に市が買い取り、その後、指定管理にて 15 年間（H24～R9）、図書館、ホールの維持管理・運営を行うもの。（BTO 方式）

また、地区の一部を活用し、地域の利便性向上、活性化や街なか居住の向上などにつながる民間施設の整備を実施。

3 経緯（スケジュール）

- ・平成 21 年度 事業者公募・(株)九電工を代表とする企業グループを選定
- ・平成 22 年度 設計作業等を行い、図書館、ホール等に着工
- ・平成 23 年度 工事（図書館、ホール、公園、撥川など）
- ・平成 24 年度 7 月 1 日オープン（指定管理期間は令和 9 年 6 月末までの 15 年間）
※一部の民間施設を除く。

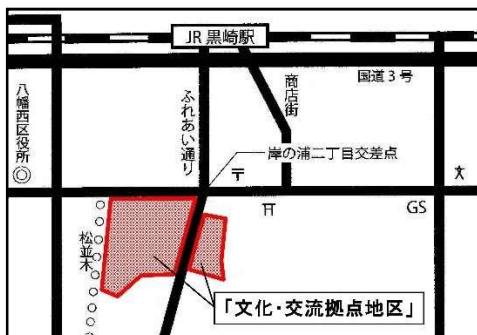
4 PFI 事業者（指定管理者を兼ねる）

株式会社黒崎コミュニティサービス（北九州市小倉北区米町二丁目 2 番 1 号）
（本事業を実施するため、(株)九電工グループを中心として設立された新会社）

5 PFI 事業費

約 105 億円（公共施設整備費と 15 年間の維持管理・運営費の合計額。）

■ 位置図



■ 現況図



6 各施設の概要

(1) P F I 事業により整備した公共施設

① 図書館（北九州市立八幡西図書館）

延床面積	約3,700㎡（駐車場42台）	階 数	地上3階建
蔵書数等	最大蔵書数約30万冊		
主な特徴	中央図書館に次ぐ規模（本市西部地域の拠点となる図書館）。視聴覚資料の貸出し、I C タグを活用した自動貸出機の導入、公衆無線LANなどインターネット環境の充実、畳の読書スペースの設置など。黒崎祇園山笠の展示。		

② ホール（黒崎ひびしんホール）

延床面積	約8,800㎡（駐車場120台）	階 数	地上3階建、地下1階
主な諸室	大ホール(826席)、中ホール(310席)、大・中・小練習室、リハーサル室、会議室等		
主な特徴	市民の文化活動発表の晴れの舞台に相応しい、使いやすい2つのホールや日常の活動を支える練習場を併せ持った本市西部地域の拠点となる文化施設。屋外にイベントスペースを設け、公園で開催する祭りなどと一体利用が可能。		

③ 公園（曲里の松並木公園）

面 積	約4,000㎡
主な内容	街の中心地から、長崎街道曲里の松並木や撥川せせらぎへと緑が連なる芝生公園。

(2) P F I 提案により活用した民間施設

シニアマンション	(株)クレアスが、地上4階建、約60室のシニアマンション（サービス付高齢者向け住宅）と併せ、訪問・通所介護事業を実施。 ※平成24年8月オープン
生活利便施設	大和リース(株)、(株)サンリブが、スーパーマーケットを建設（地上1階建、延床面積約2,800㎡）。※平成24年10月オープン
集合住宅	大英産業(株)が、地上14階建、68戸程度（3～4LDK）の分譲集合住宅を建設。※平成25年3月完成

■ 完成パース

